学校番号	３１３

令和５年度　芸術科（書道Ⅲ）

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３　年次
使用教科書	「新編　書道Ⅲ」　（教育出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品制作や資格（毛筆検定、硬筆検定）の取得を目指す。

2　学習の到達目標

書道Ⅰ、書道Ⅱの学習から得た表現や技術をさらに応用し、臨書や作品制作に取り組む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表現している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	レポート 提出作品	レポート 提出作品	レポート 提出作品	レポート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	毛筆検定の問題	・ひらがな ・カタカナ ・楷書	○	○		○	a:毛筆検定の問題から活動に取り組む。 b:毛筆検定の問題から表現を工夫する。 c:毛筆検定の問題から技能を身につける。 d:毛筆検定の問題から書のよさや美しさを理解する。	レポート 提出作品
1学期	毛筆検定の問題	・行書 ・掲示 ・漢字かな交じり文 ・模擬問題	○	○		○	a:毛筆検定の問題から活動に取り組む。 b:毛筆検定の問題から表現を工夫する。 c:毛筆検定の問題から技能を身につける。 d:毛筆検定の問題から書のよさや美しさを理解する。	レポート 提出作品
2学期	作品制作	・コンクール作品制作 ・半切による作品制作	○	○	○	○	a:自分の表現にあった作品作りに取り組む。 b:自分の表現にあった古典を探す。 c:自分の表現にあった古典を臨書し、技能を身につける。 d:自分の表現にあった作品の美しさを理解する。	レポート 提出作品
2学期	身の回りの書	・篆刻 ・年賀状 ・写経 ・芳名録	○	○	○	○	a:身の回りの書の表現や鑑賞に取り組む。 b:身の回りの書の表現を理解する。 c:身の回りの書の技能を身につける。 d:身の回りの書の美しさを理解する。	レポート 提出作品
3学期	卒業制作	・書初め ・カレンダー	○	○	○	○	a:作品制作の手順や構成に取り組む。 b:作品制作の表現や構成を工夫する。 c:作品制作に効果的な技能を身につける。 d:作品制作により書のよさや美しさを理解する。	レポート 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。